

EXEOウイング センターレールヒンジ補強対応について(B)

1. 用意する物

1) 使用工具

- ① 溶接機一式
- ② メカネレンチ (M12)
- ③ インパクトレンチ (M12ソケット使用)
- ④ トルクレンチ
- ⑤ 溶接養生シート等

2) パブコ支給部品

- ① ヒンジブロック : 4個
- ② フランジボルト・フランジナット : 各4個

2. 交換部位

センターレールBRKT部 締結ボルト・ナット (BRKT1個につき1セットを4箇所/台)

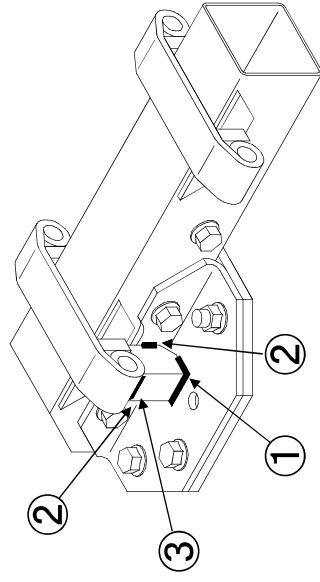
3. 施工方法

1) センターレール本体部及びウイングヒンジ部の亀裂発生箇所を補修溶接を行う。

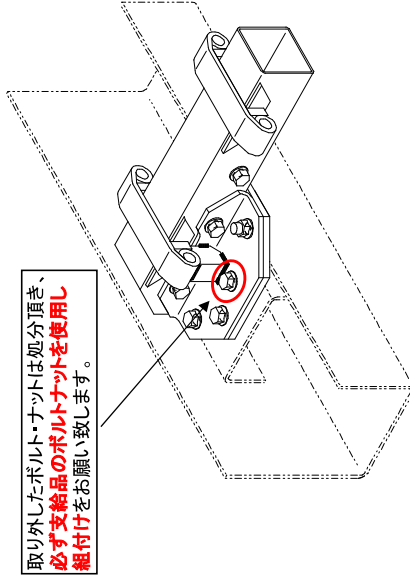
2) センターレールBRKT取付ボルトをBRKT1個につき“指定箇所1か所”を取り外す
 <取り外し指定箇所は下図参照願います>

3) 取り外したボルト部のスペースを利用し補強ブロックを挿入する。
 ブロック取付は、BRKTの底面及び側面へ接触する様に取付をお願いします。
 もし、ブロックが他の部品や溶接ビードに干渉する場合は、
 必要により干渉箇所の調整を適宜をお願いします。

4) ブロックをセンターレールBRKT及びウイングヒンジへ溶接にて固定を行う。
 溶接作業時はスパッタの飛散に十分ご注意ください。作業・養生をお願いします。
 溶接箇所は①ブロック下面(コ型に溶接)、②ブロック両側面、③ブロック上面の4箇所とします。



5) 2)項にて取り外しを行ったボルト・ナットを新品へ交換し、組付けを行う。



※ボルト締付けトルクは78.5~108N・mの範囲内とする。

6) 溶接時の養生を取り外し及び清掃を実施後、ウイング開閉確認を実施し、作業完了となります。

ボデー
外側より3個目のみ
ボルトナットを取り外す

